

JAPAN P&I NEWS

No.942-18/02/07

外航組合員各位

中国北部 - 記録的な低気温と海氷域航海中の特別な注意について

中国のコレスポンデント Huatai Insurance Agency & Consultant Services Ltd.より、中国北部における記録的な低気温と海氷域航海中の特別な注意に関する情報を受領しましたので、ご参考に供します。

強い寒気団の影響により中国北部では、特にここ 2 週間で記録的な寒さが観測されています。中国の遼東湾 (Liaodong Bay) の主要港 (大連 Dalian から葫蘆島 Huludao、盤錦 Panjin、鮫魚圈 Bayuquan、錦州 Jinzhou および丹東 Dandong まで) から収集した注意点の主な内容は以下のとおりです。

- 上記主要港では荷役は正常に行われていますが、遼東湾には砕氷船がなく、船舶の安全航行を確保するために大型のタグボートが海岸近くの航路上の海氷を砕氷するために使用されていること。
- 営口海事局 (Yingkou MSA) は、3 種類の船舶 (シングルハルのオイル/ケミカルタンカー、12 歳以上の LNG 船、1,600GT 未満の船舶) は、営口港周辺の安全な航行を確保するために、海氷発生期間中には営口港には入港しないことを推奨していること。
- 海氷発生時期でのこの海域における最も頻繁に発生する海難事故の調査報告に基づき、事故防止対策を取ることを推奨。

当該海域を航行する船舶は、添付サーキュラーを参照し、現地代理店に最新の情報をご確認下さい。

各船舶のご安航をお祈りいたします。

以上

日本船主責任相互保険組合

ロスプリベンション推進部

Tel: +81 3 3662 7229

Fax: +81 3 3662 7107

E-mail: lossprevention-dpt@piclub.or.jp

Website: <https://www.piclub.or.jp>

添付 1 : Huatai Circular PNI1802

添付 2 : 当組合試訳

Huatai Insurance Agency & Consultant Service Ltd.

Circular Ref No.:PNI1802

Date: 1 February 2018

中国北部-記録的な低気温と海氷に対し航海中の特別な注意を求める件

強い寒気団の影響により、中国北部では特にここ 2 週間で記録的な寒さが観測されています。

凍った海面は、この地域を航行する船舶の安全航行に脅威を与えています。

我々 (Huatai) は、この点に関して多くの質問と懸念を受けています。

中国の遼東湾の主要港 (大連 Dalian から葫蘆島 Huludao、盤錦 Panjin、鮎魚圈 Bayuquan、錦州 Jinzhou および丹東 Dandong まで) より以下の情報を得ています。

概況

遼東湾の海氷発生時期は、例年 12 月 15 日頃から来年の 3 月 15 日頃までであり、1 月下旬から 2 月上旬にかけてピークを迎えます。

2018 年 1 月 27 日から 2 月 2 日まで、国立海洋環境予測センター (National Marine Environmental Forecasting Center) によって発表された海氷状況と海水温度予測によると、海氷の流域は 65~75 海里に達しており、平均的な氷の厚さは 10-20cm で、最大で約 35cm とのことです。

上記主要港では荷役は正常に行われていますが、遼東湾には砕氷船がなく、船舶の安全航行を確保するために大型のタグボートが海岸近くの航路上の海氷を砕氷するために使用されています。



(国立海洋環境予測センターのホームページより : <http://www.nmefc.gov.cn>)



(大連港の写真：港内、錨地や航路に海氷が見られる)

中国海事局（MSA）からの通達

営口海事局（Yingkou MSA）は、3種類の船舶（シングルハルのオイル/ケミカルタンカー、12歳以上のLNG船、1,600GT未満の船舶）は、営口港周辺の安全な航行を確保するために、海氷発生期間中には営口港には入港しないことを推奨しています。海氷発生時期に前述の船舶が入港する場合、港湾当局は入港手配前にMSAに安全入港計画書を提出するよう求めています。

遼東湾の各MSA海事局と港湾当局は、安全航行と貨物保全確保の管理と監督に高い注意を払っています。

推奨事項

海氷発生時期でのこの海域における最も頻繁に発生する海難事故の調査報告に基づき、事故防止対策を以下の通りまとめましたので参照ください。

- 海氷域航海のチェックリストに従って、海氷環境下で船体、航海機器/ VHF / AIS、消火栓などを正常に維持し、乗組員には航行する海域の海氷の状態を厳格に見張りさせ、錨地での投錨や抜錨にはアンカーチェーンの状態に注意を払うように指示し、インターネットまたは船舶代理店から現地の気象情報を収集することを強くお勧めします。

事実、海氷発生時期に遼東湾で最も頻繁に発生している海難事故の1つにアンカーの喪失があり、後日アンカー撤去の費用を請求される可能性があります。

- 海氷による船体や機器への損傷を避けるために、海氷域でのプロペラやラダー操作には最大限の注意が必要です。

- バラスト状態で遼東湾に進入する船舶には、氷が低位あるいは高位シーチェストを閉塞させ主機にダメージを与える危険があることに警戒する必要があります。

大型のタグボートに続いて入港する場合は、タグボートから適切な距離を保つ方が良いでしょう。

－ 甲板上の補機は、凍結防止材で適切に被い、特に甲板上のウインチのような精巧な機器は常に点検しておく必要があります。

－ 凍結による破裂を避けるため、清水ラインや消火ホースなどのパイプライン内の水は排水しておいて下さい。

－ 乗組員は、寒い冬の不運な突然死や年配の船員の心臓発作を予防し、安全性を確保するに十分な服装を心掛けるようにしてください。

冬季には、船上で脳卒中や血管疾患に関連する突然死が毎年のように発生しています。

－ 海氷環境下での荷役のトラブルを避けるため、航海指示書に従って液体貨物が荷役要件を満たすように、加熱装置を適切に運転してください。

最近、Huatai では積荷/揚荷役自体が困難になるようなパイプラインやバルクヘッド内での液体貨物や高湿度貨物が凍結あるいは凝縮する事故の保険処理が数件ありました。

上記の情報が北遼東湾の海氷発生時期に航行する船に役立つことを願っています。

船主はこれらの港に到着した前に現地の船舶代理店に最新の情報を問い合わせることを推奨します。

その他、ご質問があれば、以下の連絡先までご連絡ください。

上記に関するご質問がありましたら、Huatai Dalian Office までお気軽にお問い合わせください。

Email : pni.dl@huatai-serv.com

Capt. Lu Tongzhe mob : +86 13909851192

Ms.Vivian Zhao mob : +86 139 4208 6293

Duty Phone : +86 185 2553 6060

この情報がお役に立てば幸いです。

何か質問がございましたら、遠慮なくご連絡下さい。

Cui Jiyu

Vice Assistant President